



第36回例会

平成18年3月29日(水)
サンパレス福島

本日のプログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング「奉仕の理想」
3. 四つのテスト
4. お客様の紹介と会長挨拶 野馳 利雄 会長
5. ロータリー財団・ポールハリスフェロー・表彰
長利 論子さん
6. 食事 幹事報告
7. ロータリー財団 国際親善奨学生
アメリカオレゴン州ポートランドに
留学して帰国報告
8. 古希・還暦の御祝
古希(鈴木 定男・小宅 厚・斎藤 浩会員)
還暦(高橋 正一・吉田 和義会員)
9. 創立35周年記念式典の御礼
浅倉 俊一 創立35周年実行委員長
10. PETS報告 斎藤 ミヨ 会長エレクト
11. 各委員会報告
ロータリー財団委員会・スマイリング委員会・
出席委員会
12. 閉会点鐘



会長挨拶

野地 利雄会長



皆さんこんにちは。
3月22日、福島南RC35周年記念式典及び祝賀会に70名の会員、20名の奥様方に御出席、ご協力を賜り、遅滞なく予定を挙行出来た。実行委員会の皆様と会員の皆様に御礼申し上げます。
本日は例年ですと、創立記念夜間例会でございますが22日の記念祝賀会に例会変更させて頂きました。

本日は、次年度会長の斎藤さんよりペットの報告があります。3月18日・19日の両日大変ご苦勞様でした。地区研修の成果を十分に発揮し、クラブ運営に当たっていただいております。

皆様に、本日、次年度地区活動計画をご報告して頂きたいと思っております。また、黒羽幹事が皆さんにお願いしておりました4月第一週例会は、4月8日(土)、東北第一区の学遊会に例会変更となります。お間違のないようお願い申し上げます。

また、4月第一週は、クラブ及び第一区の活動が毎日続きますので、ぜひ皆様のご参加をご期待申し上げます。

3月26日(日)民報コースにてゴルフ大会が行われ、優勝は林克重会員、準優勝は佐藤信会員でした。おめでとうございます。簡単であります、会長挨拶と致します。

幹事報告

- ①来週の4月5日は、例会が4月8日(土) エルティにて行われます「学遊会」に変更となっております。
- ②4月5日(水)は、環境保全委員会によります。植樹を、大森城址で行います。参加頂ける方は午前10時魔で集合お願い致します。
- ③4月6日(木)は、中央RCのホストによります「春の交通安全パレード」があります。参加する方は、13時15分県庁西庁舎前まで集合お願い致します。

ロータリー財団国際親善奨学生挨拶 長利 論子さん



皆さんこんにちは、昨年8月に渡米前のスピーチをこの場でさせて頂きましたが、こうして帰国後のスピーチをしています。時の流れの早さを実感します。ロータリアンの皆様のおかげで9月から半年間に渡りオレゴン州のポートランドの語学学校で英語を勉強して頂くことができ、3月初旬に無事帰国しました。私の受け入れ先の5100地区のRCは、ポートランドから車で約40分程のタイガードという町にあるタイガードRCでした。国際親善奨学生を担当するホストカンセラーは、州立大学の教授をされている方で、その方の奥様がクラブの会長をされていて大変お世話になりました。9月に、札幌南RCから3カ月奨学生として来ている方と同じ学校とわかり、それがきっかけに仲良くなりまして、その方のRCであるメトロポリタンRCで行った活動を少し手伝う機会がありました。

10月には5100地区の大きなセミナーに参加し、その地区にいる奨学生たちと話す機会に恵まれました。

アメリカでいろいろと素晴らしく貴重な体験をさせて頂き、お世話になったロータリアンの方々に深く感謝し、今後は、学友会等で少しでも絆を深めて行きたいと思っております。また、将来の夢である中学校の英語の教師に向かって日々精進して行きたいと思っております。

このような機会を与えていただき本当に、どうもありがとうございました。

PETS報告 斎藤 ミヨ 会長エレクト



去る、3月18日・19日ロイヤルホテル丸屋(南相馬市)にて開催されました。寺島次期ガバナーエレクトより国際協議会の報告並びに次年度地区方針についてお話がございました。次年度RIテーマは、率先しよう(LEADTHEWAT)でございます。ここにバッチを頂いて参りました。虹の七色が放射状に輝いております。率先しよう、についてですが、私達はひとつひとつの善行を重ねながら全てのロータリアンと全てのロータリークラブに活動と勢力をもたらす成果を生み出して行く必要があると云うことです。世界、地区、地域において一人一人がそれぞれのリーダー的役割を持って率先を示して下さい。

地区目標

1. クラブの基盤の強化と会員増強・拡大
2. 環境保全(特に水保全に関して)

3. ロータリー家族との交流推進
4. 識字率の向上に向けての活動推進
5. ロータリー財団への理解と貢献
6. 米山記念奨学会への理解と協力
7. 新世代の健全育成支援

《2530地区テーマ/更なる百年の夢》

以上の次年度の重点目標が掲げられました。2006～2007年度地区クラブ運営にあたりましては、共に現実得を見つめ展開していくため継続の力、協力の精神、持続性の重要性を信じ超我の奉仕の心を持って率先しよう、皆様の温かい友情を心よりご期待申し上げます。



ベネファクター



ポールハリスフェロー